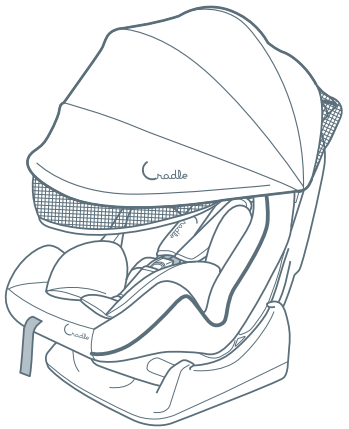


クレイドル・オーカ ロング

企画・販売元
株式会社 シーエー産商
本社：〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51
TEL：0568-28-5333　FAX：0568-28-5340
www.ca-sansho.co.jp

2017-10

ヨーロッパ規格
適合品

ECE R44/04
UNIVERSAL
0-18kg Y
15-25kg
E1
04301347
LB-373

保証書付

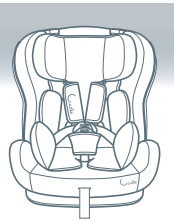
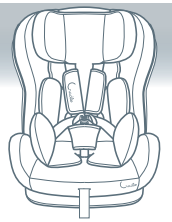
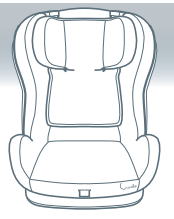
クレイドル・オーカ ロング

取扱説明書

ご使用前には安全のために必ずお読みください。

- 本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則第44号の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除き大抵の車両に適合します。
- 車両製造者の車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、本装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。
- 本装置は、協定規則第16号（ECER16）、または同等の基準で認可された3点式巻取装置付シートベルトを装備している座席にのみご使用できます。（2点式シートベルトの座席にはご使用できません。）
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または、㈱シーエー産商までお問い合わせください。

本装置をご使用いただけるお子様の目安

ベビーシート〈グループ0+〉	チャイルドシート〈グループⅠ〉	ジュニアシート〈グループⅡ〉
《適応体重》	《適応体重》	《適応体重》
2.5kg以上13kg未満	9kg以上18kg以下	15kg以上25kg以下
		
●年齢の目安：新生児～1歳頃 ●身長の目安：60～80cm未満	●年齢の目安：1歳頃～4歳頃 ●身長の目安：75～100cm以下	●年齢の目安：3歳頃～7歳頃 ●身長の目安：95～120cm以下

※「年齢・身長の目安」は、あくまでも"目安"です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。
※ベビーシート〈グループ0+〉でご使用される場合は、必ず後ろ向きに取り付けてください。

シートが傷むおそれがあるため、**本革シートの車両**は、そのまま取り付けないでください。取り付ける場合は、**保護シート等を敷いて**からお取り付けください。（別売）

ご利用にあたって

本書を読んでいただくためのポイントマークについて

⚠ 警 告
事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがある事を記載しています。

⚠ 注 意
安全のため、ご注意していただきたい事を記載しています。

補 足
より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

⚠ 警 告　取り付けできない座席

- ●シートベルトがついていない座席
- ●2点式シートベルトがついている座席
- ●エアバッグがついている座席
- ●チャイルドシートで運転に支障をきたす座席
- ●横向き・後ろ向きの座席

取り付けできるシートベルト

ELR式シートベルト
緊急ロック式ベルト巻き取り装置付シートベルト

ゆっくり引き出すと自由に出入りしますが、急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするシートベルト。

AELR式シートベルト
チャイルドシート固定機能付シートベルト

すべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるシートベルト。（シートベルトをすべて巻き戻すと解除される）

NLR式シートベルト
非ロック機能式ベルト巻き取り装置付シートベルト

ロック機能がなく、すべて引き出して長さを調整するシートベルト。

ALR式シートベルト
自動ロック式ベルト巻き取り機能付シートベルト

引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるシートベルト。

マニュアル式シートベルト

巻き取り装置のない3点式シートベルト。

取り付けできないシートベルト

腰ベルトについたELR式シートベルト

腰ベルト側にELRが付いているシートベルト。

2点式シートベルト

肩ベルトがない腰ベルトのみのシートベルト。

パッシブシートベルト

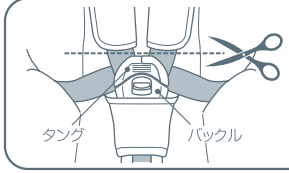
前部座席に座りドアの開閉により、自動的に装着・解除されるタイプのシートベルト。

⚠ 警 告

①本装置は取扱説明書通りに取り付けてください。
②車両のシートベルトや座席の種類・形状により、取扱説明書通りに取り付けできない場合は、他の座席に取り付けてください。
③本装置のベルトが緩んだ状態で使用しないでください。ベルトに緩みがあると、首に巻き付き窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
④お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように、時々ロック部分の確認をしてください。
⑤車両のシートベルトや本装置のベルトを、傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。
⑥衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損の可能性がありますので使用しないでください。
⑦拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・発泡材等を外して使用しないでください。
⑧お子様を本装置に乗せてセットする際、骨盤が腰ベルトで固定されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせ、適切な位置で拘束されるようにしてください。
⑨走行中のお子様の乗せ降ろし（乗り降り）はしないでください。
⑩本装置を取り付け後、車両の座席の移動や調整をしないでください。固定が緩む可能性があります。
⑪本装置の部品やベルト等を鋭利なもので傷つけないでください。切れたり欠けたりしていると機能が正常に働かない場合があります。
⑫お子様を乗せたまま車両から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
⑬本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になるおそれがあります。

⚠ 注 意

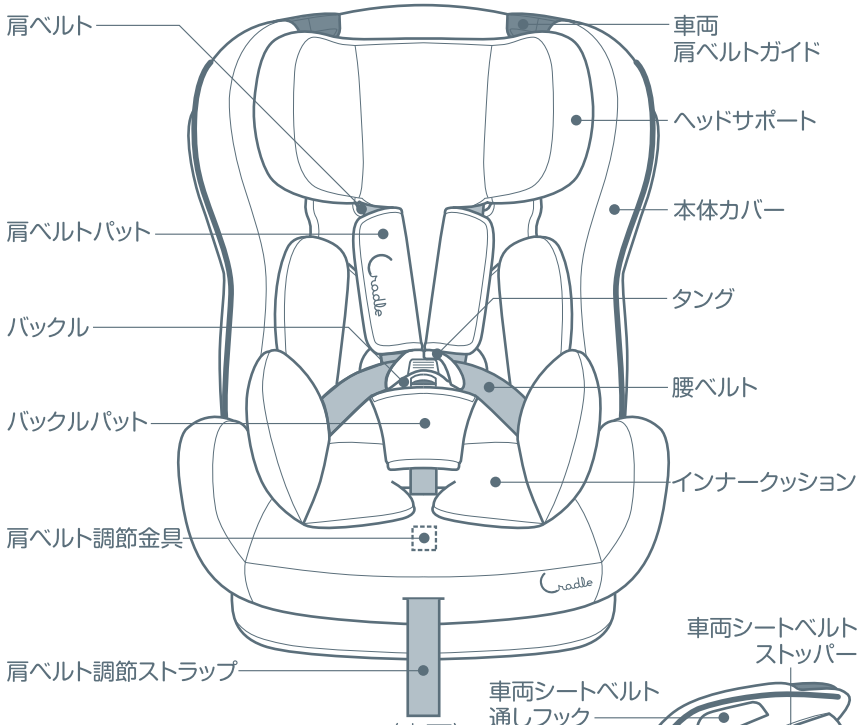
①本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
②本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部分に触れて熱くなっていないかを確認してからご使用ください。
③お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
④本装置のバックルや可動部分に水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。
⑤車両内に傷害を与える可能性のあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がけがをするおそれがあり危険です。
⑥本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ず車両のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、装置が移動してけがをするおそれがあります。
⑦本装置が車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。
⑧肩ベルト調節ストラップを上に引っぱると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

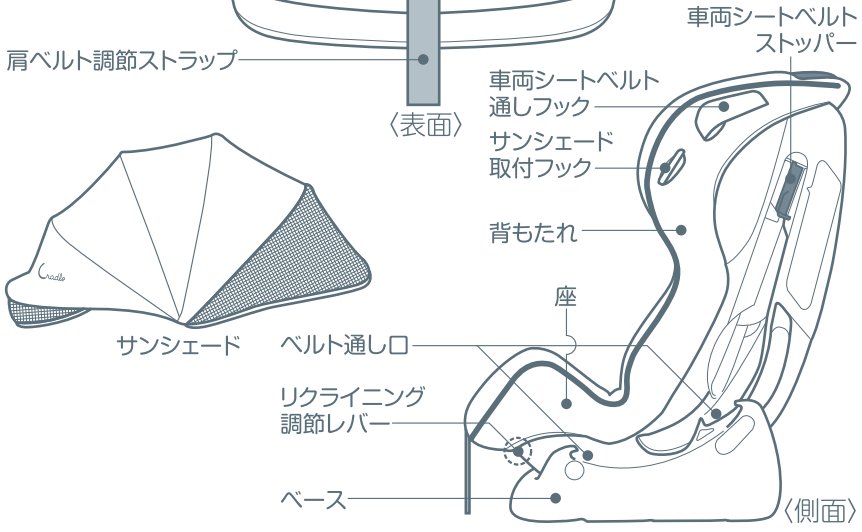


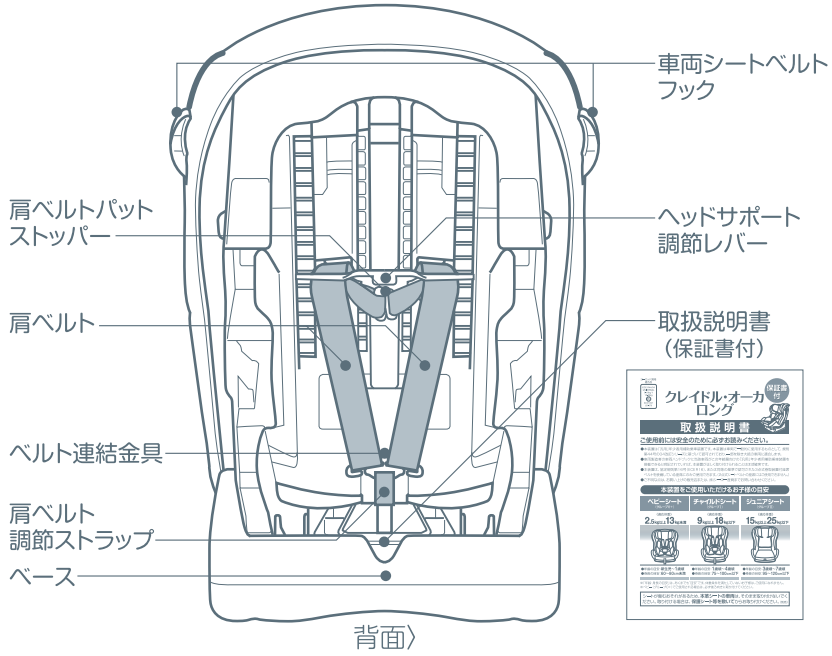
〈緊急時のご対応について〉

緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。赤いボタンを押してバックルからタングを離し、お子様を降ろしてください。赤いボタンを押してもタングが外れない場合は、本装置のベルトを、はさみ等で切ってお子様を降ろしてください。

各部の名称

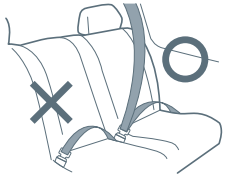


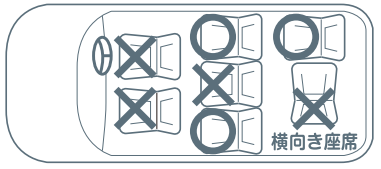




車両取り付け可能箇所

○ 取り付け可能
× 取り付け不可





●助手席にはエアバッグが装備されています。エアバッグの作動により大きな衝撃を受けるおそれがあるため、**後部座席に取り付け**てください。

●進行方向に対し、**後ろ向き・横向き**の座席には取り付けられません。事故の際、装置の機能が有効に発揮できません。

●**2点式シートベルト**の座席は、取り付けられません。

本装置の設置方法

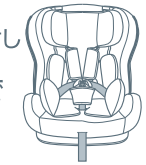
リクライニング調節レバーを押しながら本装置をスライドさせ、
お子様の体重に合った適正なポジションにセットしてください。

注意 ガイドマークを「1～3」に合わせてセットした時、その位置に本装置が確実にロックされていることを確認してください。

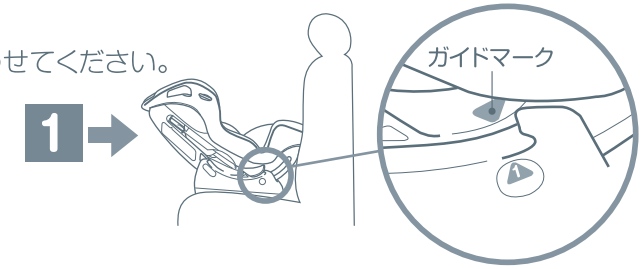
お子様の体重に合わせて適正なポジションにセットしてください

ベビーシート
〈グループ0+〉
- 適応体重 **2.5kg以上13kg未満**
- 年齢の目安：新生児～1歳頃
- 身長の目安：60～80cm未満

車両の進行方向に対し **後ろ向き**で使用してください。

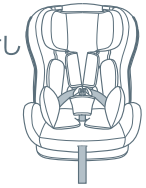


ガイドマークを
青色「1」に合わせてください。

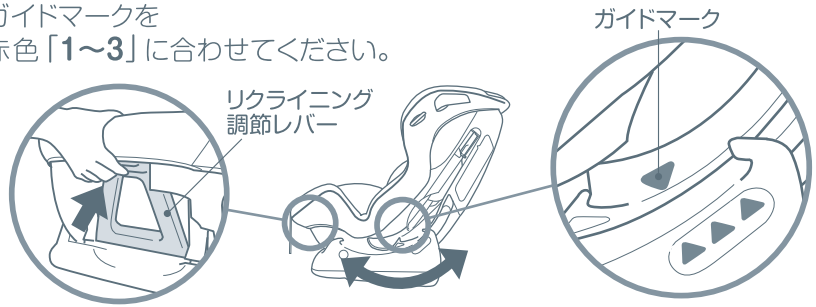


チャイルドシート
〈グループⅠ〉
- 適応体重 **9kg以上18kg以下**
- 年齢の目安：1歳頃～4歳頃
- 身長の目安：75～100cm以下

車両の進行方向に対し **前向き**で使用してください。

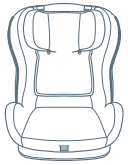


ガイドマークを
赤色「1～3」に合わせてください。



ジュニアシート
〈グループⅡ〉
- 適応体重 **15kg以上25kg以下**
- 年齢の目安：3歳頃～7歳頃
- 身長の目安：95～120cm以下

車両の進行方向に対し **前向き**で使用してください。



※本装置のベルト・パットを取り外して使用（肩ベルト調節ストラップは除く）

警告 お子様の体重が9kgを超えるまでは、前向きでの使用はお控えください。

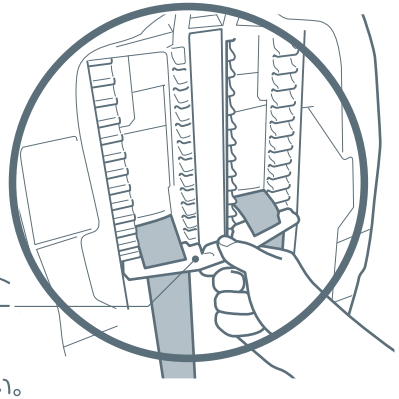
※年齢はおおよその目安ですのでお子様の体重に合わせてご使用ください。

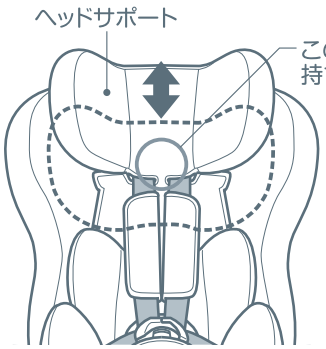
警告 エアバッグのある座席では使用できません。必ず後席でのご使用となります。

ヘッドサポート・肩ベルトの調節方法

●ヘッドサポートの調節

ヘッドサポートの中央部分を持ちながら、本体の背面にあるヘッドサポート調節レバーを下に押し、溝から外し上下させて調節をしてください。（上から4つめの溝まで上がります。）





後ろ向き使用時の場合

お子様の肩よりやや低い位置になるように肩ベルトの位置を調節してください。

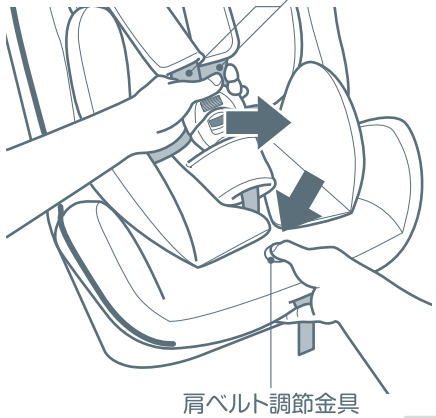
前向き使用時の場合

お子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように肩ベルトの位置を調節してください。

●肩ベルトの調節

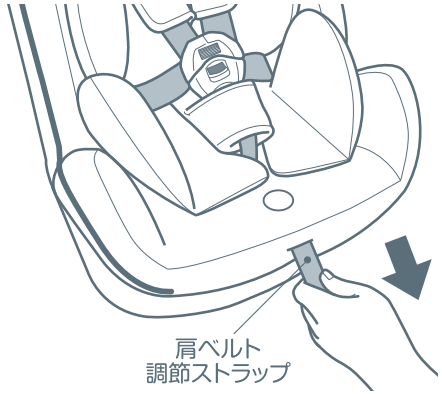
肩ベルトを緩める場合

肩ベルト調節金具をしっかり押しながら、左右の肩ベルトのみを手前に引いてください。



肩ベルトを締める場合

肩ベルト調節ストラップを、手前に引いてください。

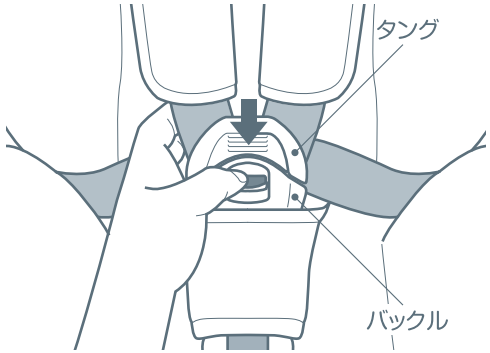


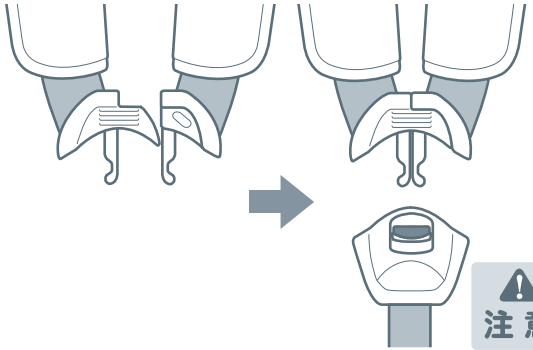
注意 肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

バックル・タングの使用方法

〈取り外し方〉

バックルボタン（赤い部分）を下に押して、タングをバックルから外し、お子様が座れるようにタングを左右に開き、バックルを前に倒します。





〈取り付け方〉

お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトをかけ、タングを合わせます。タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

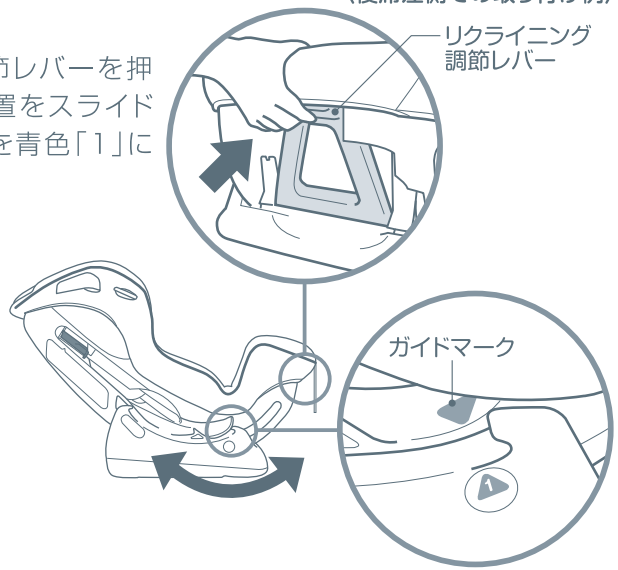
注意 バックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

ベビーシート(後ろ向き)としての取り付け方

1.

リクライニング調節レバーを押し上げながら本装置をスライドさせ、ガイドマークを青色「1」に合わせます。

〈後席左側での取り付け例〉

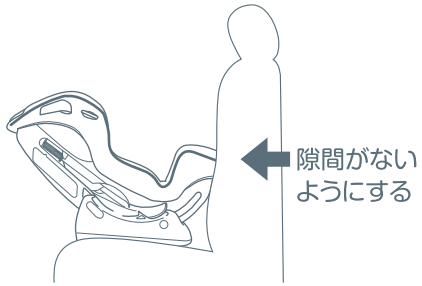


警告 エアバッグ装着の助手席には絶対に取り付けられません。

注意 ガイドマークを青色「1」に合わせてセットした時、本装置が確実にロックされていることを確認してください。

2.

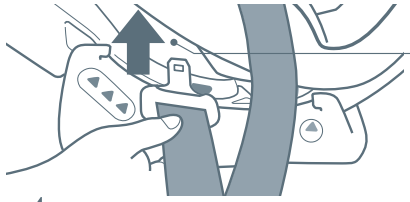
車両の進行方向に対し、後ろ向きに本装置を置き、車両の背もたれと隙間がなく接していることを確認してください。
また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

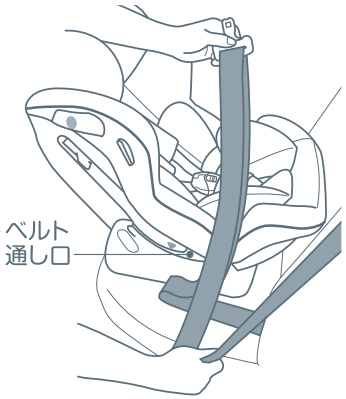


車両の進行方向に対して
後ろ向きで使用します。

3.

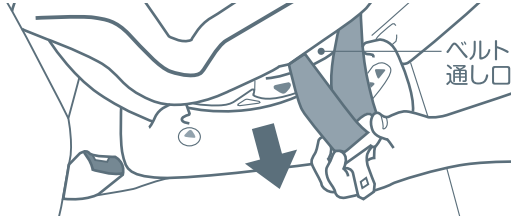
車両のシートベルトを目いっぱい引き出し(右図)、ベルト通し口に通します。

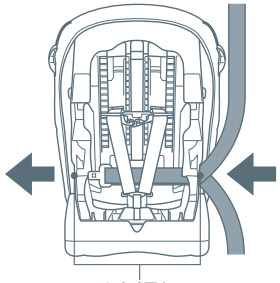




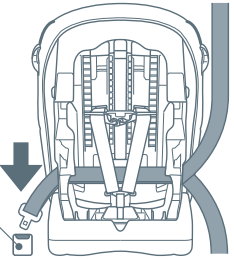
4.

反対側のベルト通し口まで車両のシートベルトを引き出して、車両のバックルにロックします。





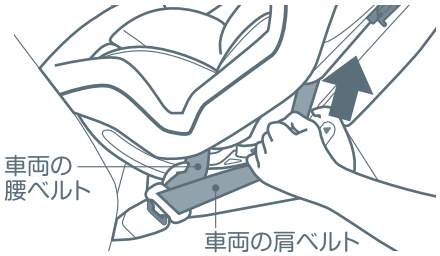
〈背面〉



注意 車両のバックルに確実にロックされていることを確認してください。

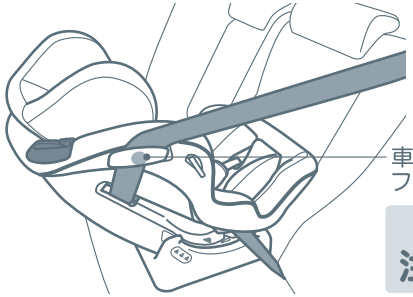
5.

車両の肩ベルトを引っ張り（右図）、腰ベルトの緩みを取ります。



6.

車両の腰・肩ベルトの緩みを取り、車両シートベルトストッパーに固定してください。
さらに、車両シートベルトフックに通して取り付けます。



注意 本装置がぐらつかないように車両のシートベルトの緩みを取り、しっかりと固定してください。

サンシェードの取り付け方

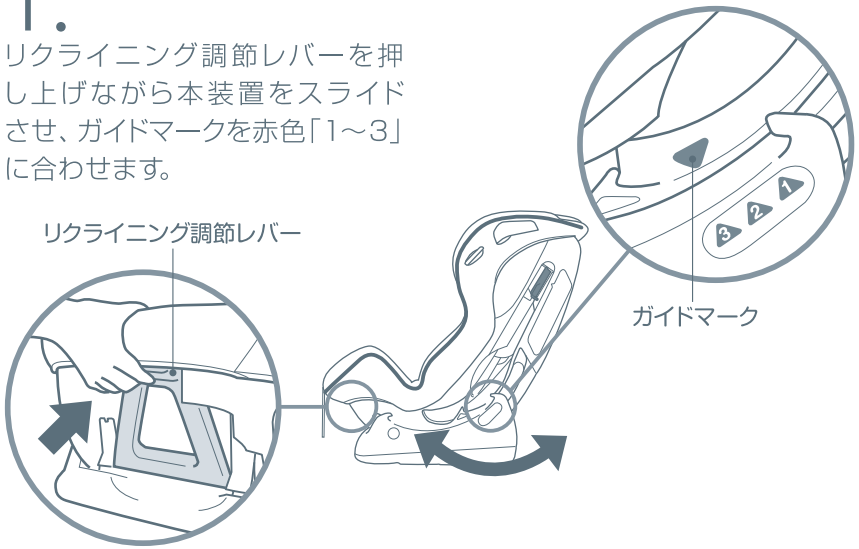
サンシェードのジョイントとサンシェード取付フックの溝を合わせ、ジョイントを下に差し込んで固定させます。

チャイルドシート（前向き）としての取り付け方

〈後席左側での取り付け例〉

1.

リクライニング調節レバーを押し上げながら本装置をスライドさせ、ガイドマークを赤色「1～3」に合わせます。

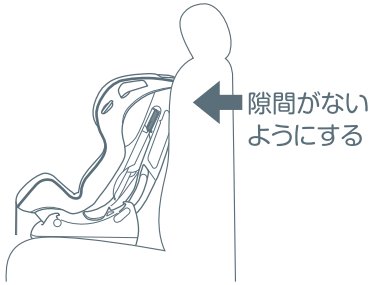


警告 エアバッグ装着の助手席には取り付けられません。

注意 ガイドマークを赤色「1～3」に合わせてセットした時、本装置が確実にロックされていることを確認してください。

2.

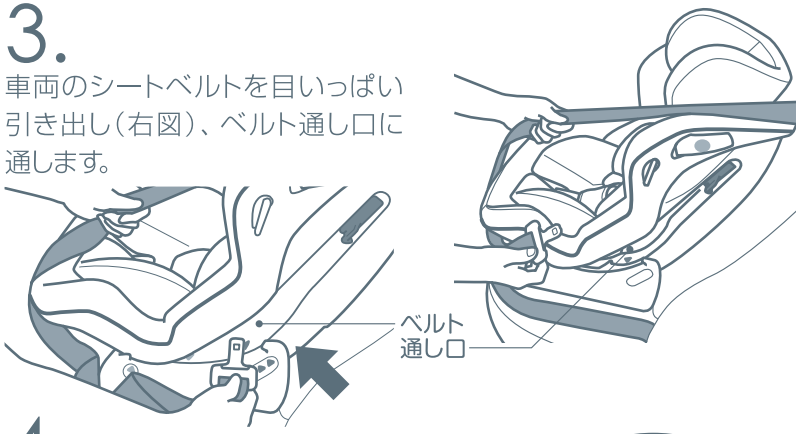
車両の進行方向に対し、前向きに本装置を置き、車両の背もたれと隙間がなく接していることを確認してください。
また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。



車両の進行方向に対して
前向きで使用します。

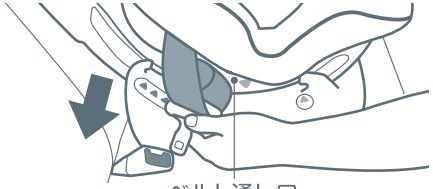
3.

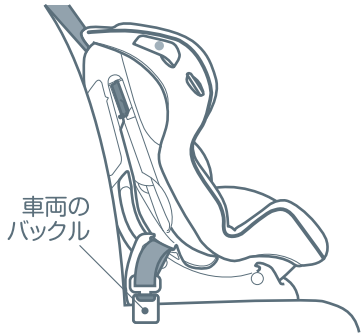
車両のシートベルトを目いっぱい引き出し（右図）、ベルト通し口に通します。

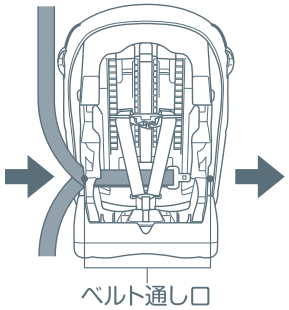


4.

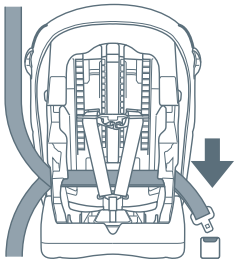
反対側のベルト通し口まで車両のシートベルトを引き出して、車両のバックルにロックします。







〈背面〉



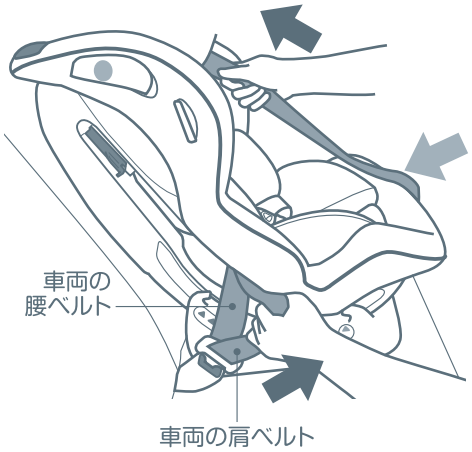
注意 車両のバックルに確実にロックされていることを確認してください。

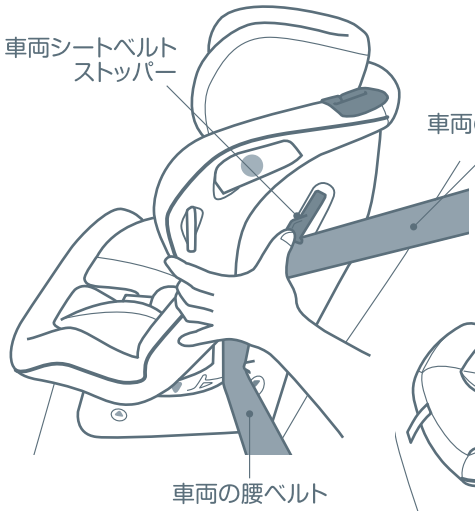
5.

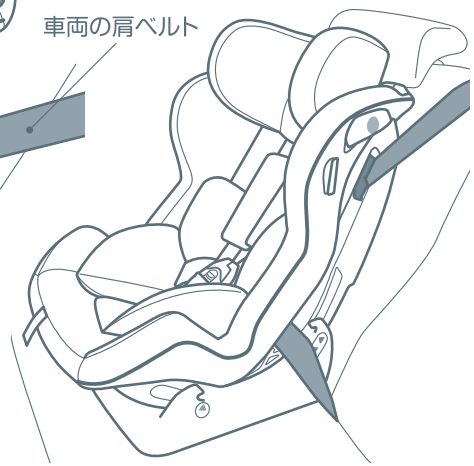
車両の肩ベルトを引っ張り、本装置を車両のシートに押しつけ腰ベルトの緩みを取ります。

6.

車両の腰・肩ベルトの緩みを取り、車両シートベルトストッパーに固定してください。







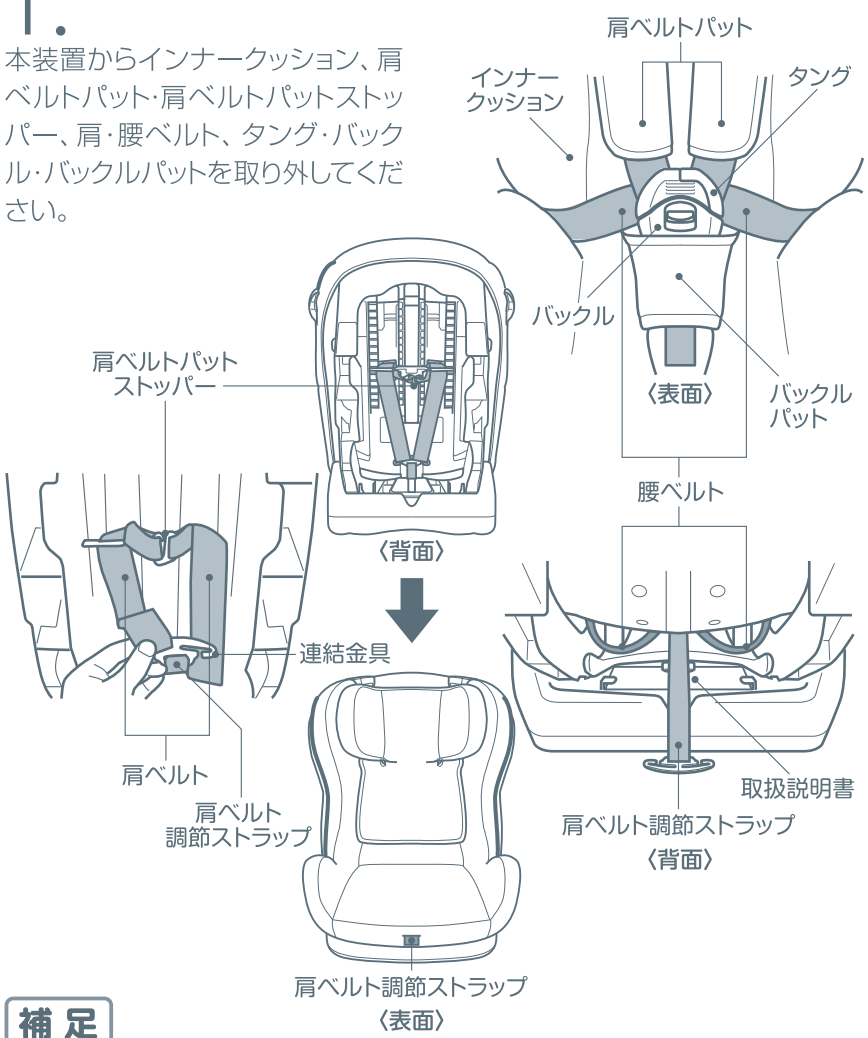
注意 本装置がぐらつかないように車両のシートベルトの緩みを取り、しっかりと固定してください。

ジュニアシート(前向き)としての取り付け方

1.

本装置からインナークッション、肩ベルトパット・肩ベルトパットストッパー、肩・腰ベルト、タング・バックル・バックルパットを取り外してください。

〈後席左側での取付例〉

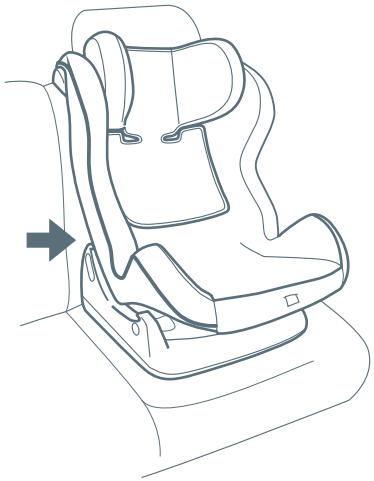


補 足

再度ベビーシート・チャイルドシートとして使用される場合は、肩ベルト調節ストラップ・連結金具は取り外さないでください。

2.

車両の進行方向に対し、前向きに本装置を置き、車両の背もたれと隙間がなく接していることを確認してください。
また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。



3.

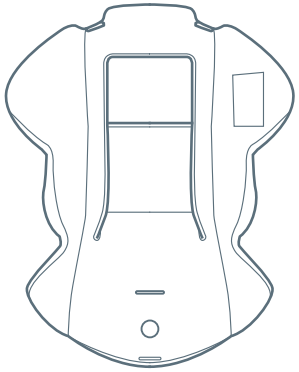
車両の肩ベルトを車両肩ベルトガイドに通し、車両のバックルにロックします。

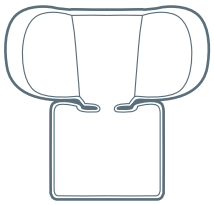
注意 車両のシートベルトの緩みやねじれのないように注意してください。
サンシェードは取り付けできません。

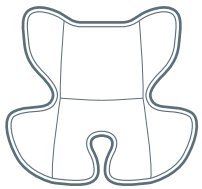
お手入れ方法

■本体カバー・ヘッドサポートカバー・インナークッション バックルパット・肩ベルトパット

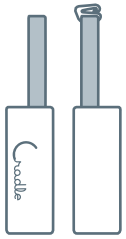
- ●中性洗剤を使い、手洗いしてください。
- ●塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- ●風通しのよい日陰で干してください。
- ●しっかり乾くまで使用しないでください。
- ●アイロンがけはしないでください。


本体カバー

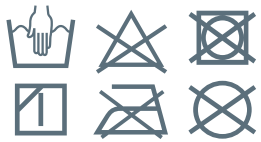

ヘッドサポートカバー


インナークッション

バックルパット

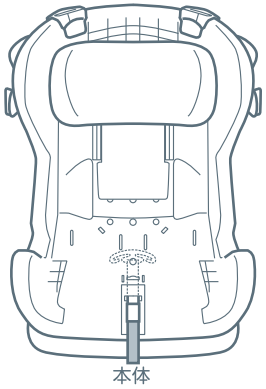


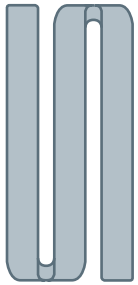
肩ベルトパット

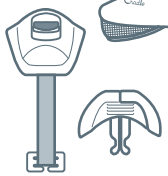


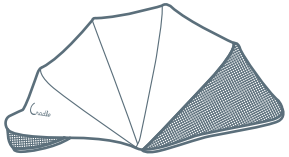
■本体・肩ベルト・バックル・タング・サンシェード

- ●乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- ●風通しのよい日陰で干してください。
- ●しっかり乾くまで使用しないでください。


本体


肩ベルト


バックル・タング



サンシェード

クレイドル・オーカロング 保 証 書

保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、**お客様名・お買い上げ日・販売店名**をご記入ください。もしくは**お買い上げレシート**を添付してください。
※本保証書は**再発行致しません**ので、紛失しないようにご注意ください。
※万一不具合等が発生した場合、メーカーの責任によるものは無償保証とさせていただきますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。

お買い上げ年月日		年　月　日
商　品　名		クレイドル・オーカロング
お　客　様	ご住所	〒 TEL(　　)　–
	お名前	
販　売　店	住　所	〒 TEL(　　)　–
	販売店名	